

わき 社協だより

2012
1/1

vol.112
新春号

編集発行：社会福祉法人 和木町社会福祉協議会
〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木 2-15-22
Tel: 0827-52-8644 Fax: 0827-53-2822
E-mail: wakisha@mx52.tiki.ne.jp
©印刷：有限会社広瀬印刷



謹賀新年

12月3日、総合福祉会館前の広場で、毎年恒例の「歳末福祉もちつき大会」が開催されました。町内に住む高齢者とボランティアさん、応援として和木中学校の生徒5名や幼稚園・保育所の園児たちまでもが駆けつけ、世代を超えて大変な賑わいをみせました。

例年寒いことが多いこの日、今年はてるてる坊主のおかげで雨は止んだものの足場は悪く、もちをつく際に力を入れすぎて足をとられる人も…(笑)

参加された皆さんはもちつきの途中、名物の雑炊を食しながら、つきたてのお餅を食べ、楽しくおいしいひと時を過ごされたことでしょう。



年頭にあたり

和木町社会福祉協議会

会長 上岡 宗二



新年明けましておめでとうございませう。

昨年(2023年)は町民の皆様には、福祉事業に對しまして深いご理解のもと、多大な御支援御協力を賜りましたことに対しまして深く感謝と御礼を申し上げます。次第であります。



特に老人クラブ、民生児童委員、婦人会の皆様方をはじめとし、各種ボランティア(ボランティア連絡協議会)の皆様方には一方ならぬ御支援を頂きまして、重ねて厚く御礼を申し上げます。

お陰をもちまして福祉事業も大過なく遂行することができました。県下に誇る福祉の和木町として、私といたしましては、この上ない幸せを痛感しております。

これも偏に、町行政並びに町議会の深い御理解にたつての御指導の賜と感謝しております。

さて、昨年は兎年と云うことで飛躍の年と期待をしたところでありましたが、昨年、三月十一日の東日本大震災と云う未曾有の大惨事となり、

尊い命が一瞬に奪われると云う日本国開国以来の悲惨なできごとではなかったではないでしょうか。

今もなお、復旧すら進まず復興の設定すらできないのが現状でありますが、被災者の方々は、臥薪嘗胆(目的を果たすため苦心・努力を重ねること)頑張っておられることに對し敬意を表さずにはおられません。

がしかし、大和民族の心の絆があり、全国から多くの方々の支援の手が差し延べられておるところであります。

なにか自分にはできないか、なんにもできない気持ちに苛立ちの念を抱かれておられる人も少なくないと思います。が、なにもできない人でもその念があれば人としての福祉の心と云えらると思ひます。

今年(2024年)は立ち昇る竜と云うことで、万物茂生の年とされております。今年こそ、罹災地の復旧復興が形として見えることを願うものであります。

おわりに、皆様におかれましても幸せを感じる良い年でありますようお願い申し上げます。言葉は足りませんが、念頭にたつての言葉とさせていただきます。

迎春

和木町民生委員児童委員協議会

会長 森田眞須美



皆様方には、希望あふれる新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

主任児童委員二名は、新年を迎え、今年(2024年)は明るい事の多い良い年でありませう、一同願っております。

昨年は、未曾有の三・一一東日本大震災により、数多くの犠牲者と被災者は今も遠く離れた土地や避難所また仮設住宅での生活を余儀なくされております。全国社会福祉協議会の広報紙、民生委員児童委員の「ひろば」に「この大震災に根ざした思いやりの紙面に」この大震災によりたくさんの市町村で、民生委員児童委員の方たちが自ら被災しながら被災者の支援活動をひたすら続けておられること。被災地のある民生委員児童委員協議会会長は、余りにも大

きかつた津波被害に心を痛めながら、支援活動を通して再認識したのは「地域の助け合い、絆の大切さ」だった。これからも地域が互いに助け合って、復興を進めていきたいと思います。」と語られています。

どうか一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

この和木町においても、他人事ではなく、災害はいつ起こるか分かりません。平素からの「地域の助け合い、思いやり、絆の大切さ」地域福祉力、その必要性を強く感じるものです。

少子高齢化や核家族化による高齢者問題、児童問題においても、同じことが言えると思ひます。昨年中、高齢者の孤立、孤独を防ぐ見守りネットワーク活動では、福祉員の皆様、地域住民の皆様のご協力をいたいただき心よりお礼を申し上げます。

私たち民生協において、委員相互の連携を密にし、地区住民の皆様方との信頼関係を大切に、福祉員の皆様、地域の皆様のご協力と町行政、社会福祉協議会のご指導をいただき、地域福祉増進の一助になれるよう努力して参りたいと思ひます。皆様方のご協力をよろしくお願ひいたしますと共に、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

平成24年

和木町社会福祉協議会行事計画

月日	行 事 名
1月	見守りネットワーク会議
2月	理事会、評議員会
3月	ふれあいサロン代表者会議 高齢者ふれあい親睦会
4月	共同募金運営委員会
5月	福祉員会議 理事会、評議員会 高齢者パットゴルフ大会
6月	和木町福祉まつり
7月	役員研修旅行
8月	福祉農園ボランティア会議
9月	共同募金運営委員会 福祉員会議
10月	高齢者パットゴルフ大会 山口県総合社会福祉大会
11月	わき愛あいフェスティバル
12月	歳末福祉もちつき大会 共同募金歳末たすけあい配分委員会 福祉農園ボランティア会議

※ 都合により変更の場合あり

任期満了に伴う役員

改選 !!



任期満了による、社会福祉協議会の新しい役員（理事および監事、評議員、福祉員）が選出され、上岡宗三氏が会長に選任されました。また、副会長には沖道明氏と西田敏子氏が選任されました。

新役員の方々には、地域福祉推進のためにご尽力頂くこととなりますので、皆さま方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。また、退任されました理事、監事、評議員、福祉員の皆さま方のご在任中のご指導、ご協力を厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。

このたび、任期満了に伴う理事、監事、評議員の改選が行われ、次のとおり選任されました。

役員	
役職名	氏名
会長	上岡 宗三
副会長	沖道 明
副会長	西田 敏子
理事	佐藤 昌弘
理事	樫山 雅亮
理事	大友 勝
理事	森田 眞須美
理事	西村 澄子
理事	通地 巖
理事	木村 正雄
理事	村中 義信
理事	岡本 巖
理事	嘉屋 博毅
監事	有馬 将雄
監事	嘉屋 政雄

任期 自 平成23年10月16日
至 平成25年10月15日

福祉員って何をするの??

福祉員とは、住民の最も身近な地区において、福祉問題やニーズを発見し、解決のために近隣住民に働きかけ、民生委員児童委員さんなどと協力して活動を推進していき、社会福祉協議会長から委嘱された、地区の福祉活動家です。

主な役割としては…

- ① 担当地区内のニーズの把握
- ② 地区での福祉活動のリーダー
- ③ 福祉問題を抱えている人への見守り体制の「要」
- ④ 民生委員児童委員など福祉関係者への連絡と協働
- ⑤ 社会福祉協議会事業への協力などです。

和木町では現在、71名の福祉員さんにお願ひして、地域福祉活動推進のためご協力いただいております。

あなたの地区の評議員・福祉員さんのご紹介

◎は評議員

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
関ヶ浜1◎	関本 武司	つつじヶ丘	井口 美智子	三井社宅◎	森 兼 真 未
〃	村中 正紀	蜂ヶ峯◎	—	中開◎	森 達 則
関ヶ浜2◎	森川 一郎	上組◎	米村 叔弘	〃	米 元 秀 義
〃	伊藤 嘉國	〃	小出 久美子	〃	浴 和 子
〃	武田 正雪	〃	嘉屋 純子	加賀開◎	村上 敏子
緑ヶ丘◎	大石 孝	〃	永井 和子	〃	村本 悦子
〃	吉国 昌子	前組◎	大野 秀利	〃	上村 八ツ子
〃	吉本屋 亜希子	〃	木谷 公明	上灰場◎	木村 久美子
〃	安中 多津江	〃	秋本 圭子	〃	藤高 孝子
〃	中林 誓子	背戸場◎	播岡 八重子	〃	大谷 マチ工
緑ヶ丘2◎	月足 利行	〃	藤岡 八代子	〃	廣 實 敏 江
〃	村川 信雄	下組◎	中岡 章夫	中灰場◎	与三本 眞
大谷◎	久森 マサヨ	〃	佐伯 文子	〃	佐伯 シズ工
瀬田1◎	川本 洋子	中組◎	藤本 美沙子	〃	古川 秀忠
〃	中根 千鶴子	〃	岡崎 尚子	〃	正木 則明
〃	岡田 千賀子	〃	釜野 政子	沖灰場◎	田福 庸生
〃	村上 富子	〃	村上 幸子	〃	榎島 昭男
瀬田2◎	村重 瀧男	山の手◎	中川 喜一	〃	中岡 陽子
〃	古川 由紀子	〃	山崎 一枝	〃	—
〃	松並 盛登	〃	中田 颯男	新地◎	浅井田 千佐枝
〃	高木 佐代子	〃	村岡 美和	〃	村岡 智枝
〃	可部 義正	曙◎	末岡 道子	〃	穂積 由美
つつじヶ丘◎	吉岡 久子	〃	得能 尚子	〃	上岡 啓子
〃	兼本 信昌	〃	中村 隆三		



わき愛あいフェスティバル

福祉バザー開催!!

～収益のご報告～

10月30日、毎年恒例の福祉バザーを、今年度も「わき愛あいフェスティバル」の会場で開催しました。この福祉バザーは皆さんからお寄せいただいた、ご家庭で眠っている物品のご提供により、毎年盛大なにぎわいをみせています。今年は大雨というコンディションではありましたが、皆さんの多大なご協力のおかげで、多額の収益をあげることができました。ありがとうございました。

第25回 わき愛あいフェスティバルに於いて寄せられた寄付金・売上金

山口県共同募金会和木支会	
街頭募金 (体育館前)	14,143円
街頭募金 (正門入口)	3,413円
街頭募金 (駐輪場入口)	3,452円
合計	21,008円



大盛況の福祉バザー

社会福祉協議会	
福祉バザー	280,496円
民生委員児童委員協議会 (たい焼き)	54,000円
ふれあい工房クローバー (手づくりパン)	29,190円
合計	363,686円

なお、バザー用品を快く提供していただきました方々、ご購入していただきました方々、そしてその収集、運搬にご尽力していただきました方々に感謝いたします。

12月15日、2011年への感謝の気持ちと、2012年も幸せな年でありますようにとの願いを込めて、ボランティア連絡協議会の有志の皆さんが、長年にわたり卓越された技術を駆使して、とても立派な門松を製作し、「総合福祉会館」と「役場」、「わきあいあい苑」の三ヶ所それぞれに、飾り付けて下さいました。

手づくりの門松を見るのが少なくなった昨今、和木町ではこうしてボランティア連絡協議会の皆さんが、古き良き時代の風潮を継承して下さいることに感謝いたします。

門松づくり



完成した門松と有志のみなさん

新年のごあいさつ



和木小の児童たち

和木小学校5年生(85名)の児童たちが、町内の高齢者に宛てた、年賀状を作成しました。最近では電子化などの影響により、昔に比べると手書きの文章や絵での人との交流する機会が少なくなりました。日本の良き風習でもあるこの年賀状を、手書きで送ることで、地域の高齢者の方々に安らぎを与えとともに、児童たちも、この伝統を肌で感じられたと思います。

ご協力してくれた児童のみなさん、ありがとうございました。

☆ 社会福祉に貢献 ☆ 晴れの受賞おめでとうございます♪

11月16日、山口市民会館で第61回山口県総合社会福祉大会が開催され、和木町から次の方々が表彰を受けられました。(順不同・敬称略)

☆ 山口県社会福祉協議会長表彰

(社会福祉事業協助者)

村重 瀧男 森田真須美 岡崎ひろみ
佐藤 繁代 西田 敏子 牧島 許子

☆ 山口県身体障害者団体連合会長表彰

(模範障害者表彰)

村中 利昭

これからもご活躍を期待しています。



受賞者のみなさん

ないすしょっと!!

11月30日、晴天の下、和木ゴルフ倶楽部で赤い羽根共同募金チャリティゴルフ大会が開催されました。

今回も、和木町体育協会ゴルフ部の皆さんの協力を得て、総勢35名の参加がありました。気温はとても暖かく、山の木々も紅く染まって、気持ちのよい秋空の下でのプレーも、結果は様々。しかし、チャリティということもあって、みなさん終始笑顔でプレーしておられました。参加者の皆さん、本当にありがとうございました。

なおベスト3は次のとおりです。

- 1位 竹下 透さん (GR: 87 NET: 69.0)
- 2位 森茂南美さん (GR: 89 NET: 69.8)
- 3位 中磯利博さん (GR: 80 NET: 70.4)



チャリティゴルフのひとコマ



寒い新年の中、この年賀状が手元に届いた高齢者のみなさんは、温もりを感じていることでしょう。

和木中美術部の生徒7名(1, 2年生)の皆さんが、町内のひとり暮らし高齢者に宛てた年賀状を作成しました。美術部の生徒は、毎月温もりあるバースデーカードを作成して提供しています。ここ近年は、新年のご挨拶として、美術部の卓越された技術を存分に駆使した、見応えある立派なデザインの年賀状の作成に取り組んでいます。



美術部の生徒たち

手づくりの年賀状

☆元気の源は「笑い」から☆ ふれあいいきいきサロンへ、ズームインっ!!

活動場所 ▼ 瀬田二丁目集会所
活動日時 ▼ 毎月第一・三水曜日
活動地区 ▼ 瀬田一・二
代表者名 ▼ 村上富子
会員数 ▼ 20名



私達のサロン「瀬田やまびこ」は、年間計画に沿ってお手玉、割り箸や折り紙を使った簡単な手作業、病院の先生による健康講話や血圧測定、また童謡・唱歌、レクレーションを、担当の先生の指導で唄ったりゲームをするなど、色々な方々に応援していただきながら、月二回の会合を、時を忘れて楽しんでくださる会員の皆さんの笑顔を励みに頑張っています。忘年会ではカラオケや踊りなど、みんなで楽しいひと時を過ごしました。これからも会員皆さんの笑顔が絶えないよう努力していきたいと思えます。

瀬田やまびこ

社協では、こんなことをしています

= 心配ごと相談 =

●サービス内容

ひろく住民の日常生活上の、あらゆる心配ごとの相談に応じ、適切な助言・指導を行う。

※ 秘密厳守

●対象者

町内在住の方

●実施日

随時

●利用者負担金

無料

●備考

和木町総合福祉会館相談室

和木町和木 2-15-22

Tel 53-2822



= 在宅ねたきり高齢者介護者援助 =

●サービス内容

在宅のねたきり高齢者を介護する方に対して、見舞金を支給して、その労苦を慰謝激励する。

●対象者

在宅ねたきり高齢者の介護者

●実施日

毎年12月

●利用者負担金

なし

●備考

支給金額 10,000 円/年



= ボランティアサービス =

●サービス内容

家屋の補修、刃物研ぎ等。

●対象者

低所得世帯、ひとり暮らし高齢者、身体障害者

●実施日

随時

●利用者負担金

材料費等



= 低所得者援護事業 =

●サービス内容

低所得世帯に対して、援助する。

●対象者

低所得世帯

●実施日

定時

●利用者負担金

なし

●備考

小中学校卒業生、小中学校修学旅行、中学校グリーンスクール・スカイスクール



= 赤ちゃん絵本贈呈 =

●サービスの内容

乳幼児の心身の発育を支援するとともに、絵本を介しての親子のふれあいの時間を共有することを推奨する活動として、絵本を贈呈する。

●対象者

0歳児

●実施日

年4回

●利用者負担金

無料

●備考

絵本2冊（バック付き）



= 葬祭事業 =

●サービスの内容

葬祭事業の受託、助言

●対象者

一般

●実施日

随時

●利用者負担金

単価表の範囲内

●備考

葬儀の際に生花を贈る。機材の貸し出し。



奉仕の心で ～総合福祉会館清掃～

12月16日、ボランティア連絡協議会会員19名が、一年間お世話になったボランティアの活動拠点である総合福祉会館の、年末大掃除を行いました。会議などで多いに活用する作業室や研修室を中心に、廊下や階段、壁や窓ガラスなど、すみずみまできれいになりました。

日ごろからボランティア活動をされているだけあって、皆さん積極的にてきばきと、また丁寧に掃除されました。総合福祉会館玄関に設置された門松とともに、すがすがしい気持ちで新年を迎えることができます。



ボ連協の皆さん

緊急募集!!

掲示板

“缶ぺこ” ボランティア募集!!

町内のゴミ集積場近くに設置してある「アルミ缶回収箱」のアルミ缶を回収するボランティアを募集します。

内容など詳細につきましては、社会福祉協議会（52-8644）までご連絡ください。

再生封筒づくりの紙を回収しています。福祉会館、役場の回収箱へお願いします。

また、再生封筒づくりを一緒にする仲間を募集します。昼間一人で過ごされている高齢者、男性、女性不問。月2回で1回の作業は2時間程度です。（清和会）

アルミ缶の回収にご協力ください。資源サイクル活動と福祉資金になります。町内の回収箱へ。（缶ぺこグループ）

点訳ボランティアの仲間を募集しています。（点訳すばるの会）

リングプル（アルミ缶）を回収しています。福祉会館までお願い致します。（青い鳥）

ぼらんていあのことならボ連協へ⇒☎52-8644（社会福祉協議会内）

迎春



和木町ボランティア連絡協議会

会長 井原 洵子

明けましておめでとございませう。旧年中は、ボ連協行事にご協力をいただきまして、ありがとうございました。

昨年三月の東日本大震災では、大勢の方が亡くなられたり住宅も流されて跡形もなくなったり放射線被害と、未曾有の被害でした。国内外と、大勢のボランティアの方が活動されました。お亡くなりになられた方のご冥福と一日も早い復興を、心よりお祈りいたします。

本年もボ連協は活動して参ります。作品づくりも予定していますので、皆様の参加をお待ちしています。本年もよろしくお願ひします。

ボランティア 出来ることから 始めよう

ぼらんていあのことならボ連協の部屋

高齢者パットゴルフ大会

～ 蜂ヶ峯パットゴルフ場 ～

10月19日、秋晴れのもと、蜂ヶ峯パットゴルフ場にて、44名の高齢者の方のご参加を頂いて、高齢者パットゴルフ大会が開催されました。

上位5人のうち1位46点、4位49点、5位50点は、さすがに男性が受賞されましたが、2位、3位は女性の方が健闘されて、47点と同点でした。皆さん本当にお上手ですね。

午後からはキャンプ場でお弁当を食べて、ゲームや手品を観て楽しいひと時を過ごしていただきました。

参加された皆さん、お疲れ様でした。



参加者のみなさん

